



the
100th
anniversary
Akari

あかり

おかげさまで

1000号

Thanks!!

白梅荘

特別養護老人ホーム 白梅荘
白梅荘短期入所生活介護事業所
白梅デイサービスセンター

〒867-0008 熊本県水俣市浜4089番地2

お問い合わせ TEL 0966-63-4715

FAX 0966-63-4716

URL <http://www.shiraumesou.com>

白梅の杜

特別養護老人ホーム 白梅の杜
白梅の杜短期入所生活介護事業所
白梅ケアプランセンター

〒867-0066 熊本県水俣市古賀町2丁目5番32号

お問い合わせ TEL 0966-63-1223

FAX 0966-63-0124

E-mail shiraumesou@mx7.tiki.ne.jp

白梅荘

検索

*本誌に掲載致しました写真や記事は個人情報保護法に基づき、ご本人およびご家族の承諾を得ております。

— 昭和、平成、令和へ —

新たな白梅福祉会を！



日本の高度経済成長に伴い、共働き家庭の増加及び核家族化現象により、これからの日本国を背負う次代の子ども達に手厚い愛情と教養を託したいと考え、初代「眞鍋 明」理事長が水俣の地に昭和42年4月、社会福祉法人白梅福祉会を設立し、同年4月に白梅保育園を開設した。その後、時代の中で置き去りにされた低所得老人及び認知症老人の社会問題を鑑み、昭和46年5月に特別養護老人ホーム白梅荘を開設し、児童福祉と老人福祉を中心とする白梅福祉会の基礎になる福祉事業を展開する事となる。

平成の時代に入り、施設福祉より在宅福祉の重要性を訴え、県内でもいち早くデイサービス・ホームヘルプ・ショートステイと在宅サービスの3本柱を中心に、在宅老人へ福祉サービスを提供する事になる。

平成12年介護保険法の施行により、措置より個々の契約の時代となり、より深く事業所としての責任と競争の中で、福祉事業展開の必要性が求められた。

二代目「眞鍋 亨」理事長は、施設における住環境の改善の為に、6人部屋より4人部屋へ老朽化した施設の改修を図り、夕食の時間を18時以降に変更し、入所者より利用者と老人の人権に対する細やかな事業展開を図られた。

高齢者だから町の中で生活をと考え、家族の面会も訪れやすく、買い物も病院も身近に有る水俣の中心部に新たな施設として平成24年6月、個室ユニット「白梅の杜」を開設し、これからの白梅福祉会の先駆けとなる事業展開を図られることとなる。

三代目「眞鍋光明」理事長は平成28年4月に今迄考えてもいない震度7という地震を熊本市及び益城町を中心に被害を受け、命を預かる白梅福祉会の建物は大丈夫で有るのか、安心・安全が確保されているのかを検証しなければならなかった。結果、老朽化する白梅荘を50周年事業として建て替える計画を実施する。

完成は令和2年7月の予定である。

水俣市は、他の市町村と違い、水俣病という過去の歴史が有り、特に医療系サービスの強い地域でも有る。その中で、白梅福祉会に何を求められるのか、又、流されることの無い、社会福祉法人としての意義を自覚し、新しく迎えた令和の時代に向けて切磋琢磨していきたいと考える。

社会福祉法人 白梅福祉会
理事長 眞鍋光明

2019年度 白梅荘 & 白梅の杜

新 人 紹 介

荘



まえだ あかね
前田 安佳音

4月から生活相談員として入職しました。まだまだわからないことが多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、少しずつ仕事を覚え、利用者の方やご家族に寄り添える支援ができるよう頑張ります。
よろしくお願いします。

荘



みつえだ かずよ
三枝 和代

3月より白梅荘の事務職員として働かせていただくことになりました。まだまだ不慣れなところばかりですが、任された仕事を精一杯頑張りたいと思います。
これから、よろしくお願いします。

荘



いとう じゅんこ
伊藤 潤子

3月から白梅荘の事務所で働かせていただくことになりました。まだまだ教えていただく事ばかりですが、1つ1つの仕事に責任をもって取り組んでいきたいと思ひます。
どうぞよろしくお願いします。

杜



いしざわ きみよ
石澤 君代

この職場で仕事ができ、新しい出会いに感謝します。
思っている事、言っている事、やっている事を一つにできるよう、毎日を過ごしていきたいです。
よろしくお願いします。

杜



やまもと ゆみ
山本 由美

みなさんに美味しいと言ってもらえる食事を提供できるように、日々頑張りたいと思ひます。
早く仕事に慣れるように頑張ります。
よろしくお願いします。

まだ不慣れな新人職員ですが、
よろしくお願いします。



白梅荘

バーベキュー



バーベキュー日和でした♪
美味しいお肉や焼きそばを、ご家族と一緒に食べました。
食後にはあま〜いスイカを食べて、お腹いっぱいになりましたね。



お花見

春の天気の良い日にみんなでお花見へ行きました。
春の暖かい風を感じつつ、ジュースを飲みながら、綺麗な湯の兎のたくさんの桜を見て楽しみました。

バラ園見物

エコパークのバラ園へ行きました。
色とりどりのたくさんのバラも綺麗でしたが、みなさんはソフトクリームの方が好きでしたかな？



白梅の杜

MGCバンド スタミナ会

MGC (マガラギタークラブ) による生演奏を聴きながら外でBBQをしました。家族と一緒に「うまか〜」と笑顔があふれていました。お昼だけお酒も飲んでいい気分でした。



レクリエーション

あつまろう家にて2チームに分かれてレクリエーション大会! 輪投げにフリスビーと得点を競いました。引き分けで互いに褒めあい、笑顔での対決となりました。



家族懇談会 & 運動会

パン食い競争ではみなさん大きく口を開けてパクッとパンをキャッチ! 飴食い競争ではみんな顔が真っ白に! 最後には職員対家族で綱引きでした。笑顔あふれる運動会でした。



白梅デイサービスセンター



こいのぼり作り

今年はまたちょっと違ったこいのぼりを作りました。思い思いに台紙に貼り付けていました。それぞれのオリジナルこいのぼりを一生懸命作りましたね。



釜飯会

いつもの昼食と違い、釜飯とあり、皆さん美味しそうに喜んで「毎日でんよかね」と言われ、あっという間に召し上がられていました。



節分

赤鬼、青鬼、現れて節分の豆まき。大切な節目厄払いしようと鬼も大変、利用者も大変。日頃のストレス解消？ここぞとばかり、福は内、鬼は外と皆さん一生懸命豆をまいていました。



貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	417,819,184	流動負債	60,583,631
現金預金	317,467,952	事業未払金	28,612,851
事業未収金	96,837,148	1年以内返済予定設備資金借入金	12,504,000
未収金	17,249	1年以内返済予定リース債務	2,838,492
未収補助金	1,399,399	預り金	1,242,203
前払金	2,097,436	職員預り金	5,177,285
		賞与引当金	10,208,800
		固定負債	190,390,745
		設備資金借入金	153,094,000
		リース債務	4,787,145
		退職給与引当金	32,509,600
		負債の部合計	250,974,376
固定資産	1,963,052,385	基本金	173,774,710
基本財産	1,451,840,047		
その他の固定資産	511,212,338	国庫補助金等特別積立金	322,619,411
		その他の積立金	356,793,291
		人件費積立金	30,475,096
		修繕費積立金	30,000,000
		保育所施設・設備整備積立金	138,318,195
		施設・設備整備積立金	158,000,000
		次期繰越活動収支差額	1,276,709,781
		前期繰越活動収支差額	1,246,265,973
		(当期活動収支差額)	30,443,808
		純資産の部合計	2,129,897,193
資産の部合計	2,380,871,569	負債及び純資産の部合計	2,380,871,569

6月17日に開催されました社会福祉法人白梅福祉会評議員会におきまして、平成30年度の事業報告並びに決算報告が承認されましたので、ご報告申し上げます。
事業報告等につきましては閲覧出来ますので、事務所窓口までお申し出下さい。

決算報告



資金収支計算書

(H30.4.1~H31.3.31)

(単位：円)

勘定科目		金額	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	630,812,969
		保育事業収入	130,222,440
		生計困難者に対する相談支援事業収入	105,181
		経常経費寄附金収入	180,000
		受取利息配当金収入	459,241
		その他の収入	4,694,150
		流動資産評価益等による資金増加額	0
	事業活動収入計(1)	766,473,981	
	支出	人件費支出	502,866,291
		事業費支出	131,591,572
		事務費支出	58,058,644
		生計困難者に対する相談支援事業支出	105,181
		支払利息支出	1,142,230
その他の支出		0	
流動資産評価益等による資金減少額	0		
事業活動支出計(2)	693,763,918		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	72,710,063		
施設整備等	収入	施設整備等補助金収入	0
		固定資産売却収入	0
	施設整備等収入計(4)	0	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	14,004,000
		固定資産取得支出	7,332,660
ファイナンスリース債務の返済支出		2,670,336	
施設整備等支出計(5)	24,006,996		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 24,006,996		
その他の活動	収入	積立資産取崩収入	1,563,700
		財務収入計(7)	1,563,700
	支出	積立資産支出	48,161,000
		拠点区分間繰入金支出	0
		財務支出計(8)	48,161,000
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 46,597,300		
予備費(10)			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,105,767		
前期末支払資金残高(12)	380,681,078		
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	382,786,845		

事業活動計算書

(H30.4.1~H31.3.31)

(単位：円)

勘定科目		金額	
サービス活動増減	収益	介護保険収益	630,812,969
		保育事業収益	130,222,440
		生計困難者に対する相談支援事業収入	105,181
		経常経費寄附金収益	180,000
		その他の収益	1,563,700
	サービス活動収益計(1)	762,884,290	
	費用	人件費	506,091,891
		事業費	131,591,572
		事務費	58,058,644
		生計困難者に対する相談支援事業支出	105,181
減価償却費		55,582,017	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 15,210,283		
サービス活動費用計(2)	736,219,022		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	26,665,268		
サービス活動外増減	収益	借入金利補助金収益	0
		受取利息配当金収益	459,241
		その他のサービス活動外収益	4,694,150
	サービス活動外収益計(4)	5,153,391	
	費用	支払利息	1,142,230
その他のサービス活動外費用		0	
サービス活動外費用計(5)	1,142,230		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,011,161		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	30,676,429		
特別増減	収益	固定資産売却益	0
		拠点区分間繰入金収益	0
		その他の特別収益	0
	特別収益計(8)	0	
	費用	基本金組入額	0
固定資産売却損・処分損(売却原価)		232,621	
国庫補助金等特別積立金積立額	0		
拠点区分間繰入金費用	0		
その他の特別損失	0		
特別費用計(9)	232,621		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 232,621		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	30,443,808		
繰越活動増減	前期繰越活動増減差額(12)	1,287,395,973	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,317,839,781	
	基本金取崩額(14)	0	
	その他の積立金取崩額(15)	0	
	その他の積立金積立額(16)	41,130,000	
次期繰越活動増減差額(17)=13+14+15-16	1,276,709,781		

実施行事&行事予定

	白梅荘	デイサービス	白梅の杜
5月	家族懇談会 防災訓練 スタミナ会	端午の節句 バラ園見学 ISUIフェスティバル	家族懇談会 防災訓練 スタミナ会
6月	鼓笛訪問 梅ちぎり 明道忌	そうめん流し	鼓笛訪問 梅干しづくり
7月	七夕 バスハイク 土用丑の日 そうめん流し	七夕 そうめん流し	七夕 バスハイク 土用丑の日 そうめん流し
8月	そうめん流し お好み昼食会 盆供養膳	ぶどう狩り	そうめん流し 盆供養膳
9月	秋の水供養 敬老記念式典 敬老バイキング	ぶどう狩り 運動会 敬老会	敬老記念式典 敬老バイキング 十五夜
10月	家族懇談会 防災訓練 お好み昼食会	さんま会 コスモス見学	家族懇談会 防災訓練

寄附・訪問 ありがとうございます

寄附 本田 照子 様 淵崎 義明 様 濱本 正子 様
 山田 昌義 様 大川 庄二 様 下田 周二 様
訪問 水俣市老人クラブ連合会 様



編集後記

皆様のおかげで「あかり」発行100号目を迎えることができました。第1号発行の平成5年から、水俣の風景や利用者の笑顔、時には赤ちゃんの泣き顔など、様々な写真が表紙を飾ってきました。また、たくさんの利用者の笑顔や思い出がありました。

前年度まで春夏秋冬の年4回の発行でしたが、今年度より春夏号、秋冬号の年2回の発行とさせていただきます。発行回数は減りましたが、内容の濃い「あかり」を皆様へお届けしていきたいと思っております。

これからも職員一同、頑張っけて続けていきますので、どうぞ、暖かく見守ってください。

